

第1号様式 (第5条関係)

戸田市市民活動サポート補助金応募用紙 (~~2~~→~~こり~~・10じつ)

(宛先)
戸田市長

2015年 4月 17日

団体名 特定非営利活動法人グリーンガーディアンズ
 代表者氏名 管 信利
 代表者住所 XXXXXXXXXX
 代表者連絡先 XXXXXXXXXX

コース	2 (に) こりコース		<u>10 (じゅう) じつコース</u>
事業名	ホンとだ!体験倶楽部 (たいけんくらぶ)		
補助年数	1年目	<u>2年目</u>	3年目
実施期間	2015年 5月 1日 ~		2016年 2月 28日
事業総額	684,000円		
補助対象経費	671,000円		
補助金申請額	460,000円		
確定前交付の希望	<u>希望する</u>	希望しない	
実施場所	戸田市内 公園 企業内		
対象者	戸田市民 および 近隣市民		
申請中又は交付予定の補助制度	名称		
	実施主体		

《団体の概要》

団体名	特定非営利活動法人 グリーンガーディアンズ	
代表者	氏名	管 信利
	住所	████████████████████
	電話	██████████
	e-mail	████████████████████
連絡担当者	氏名	管 信利
	住所	████████████████████
	電話	██████████
	e-mail	████████████████████
ホームページ	http://green-guardians.org/	
設立年月日	2012年 10月 12日 設立	
会員数	12人	
年会費	<p>(1) 正会員</p> <p>① 入会金 0円</p> <p>② 年会費 2,000円(1年分) 学生1,000円</p> <p>(2) 賛助会員</p> <p>① 入会金 0円</p> <p>② 年会費 個人 5,000円(1年分)</p> <p>法人 100,000円</p>	
団体の目的	<p>現在、個々として環境教育、被災地支援、森林評価等の事業に携わっております。これらの活動をつなぎ、各々のメンバーが横に連携をとり、情報手法を共有することで、新たな活動を展開しています。</p> <p>昨年度は、戸田市、板橋区、仙台にて環境に携わる活動を行ってきました。それらの活動によって新たなつながりができ、今年度は他の団体との協働事業が可能となりました。それらの団体らとの協働により広報・事業協力等、戸田市内で更に広めることが可能となり、さらなる市内での環境活動の実践を行うことを目的とします。</p>	
主な活動実績	<p>戸田市グリーンウェーブ 5月22日開催</p> <p>国際生物多様性の日(5月22日)午前10時(現地時間)に、埼玉オフセット株式会社の敷地内に、隣接する「戸田こども園」の園児と共にヤマザクラを2本植樹しました。</p> <p>ソーラークッカー&買い物ゲーム7月25日開催</p> <p>午前中：ソーラークッカーでホットケーキ、焼きジャガイモを調理</p> <p>午後：買い物ゲームのワークショップ 戸田市役所屋上にてフェルトガーデンを見学</p> <p>目的：自然エネルギーをソーラークッカーで体験し、自然エネルギーを理解する。買い物ゲームではゴミの少ない買い方とリサイクルを考えた買い方を体験。戸田市役所屋上では、</p>	

	<p>実際のリサイクルされたもの利用法を見学した。</p> <p>植物の寄せ植えワークショップ シェーカーづくりでボサノバ 戸田市地域福祉祭 10月14日開催</p> <p>水耕栽培の寄せ植えワークショップを行い。植物にふれあう機会を作る。</p> <p>森林認証材を利用したシェーカーを作り、ボサノバの演奏に合わせて楽器演奏。</p> <p>ミニ門松をつくろう 12月27日開催</p> <p>場所：戸田公園駅前行政センター2階トピック</p> <p>本来廃棄される竹を造園業者から集め、有効利用しミニ門松作りを行った</p> <p>板橋民間学童保育こどもの杜：環境教室 1回/月開催 月に1度民間学童保育で小学1, 2年生にワークショップを通じた環境講座を開催。</p>
<p>昨年度の補助金等の援助状況</p>	<p>戸田市市民活動サポート補助金 ¥200,000円</p>
<p>団体PRなど</p>	

※別紙での提出可

《事業計画書》

1 事業名

ホンとだ！体験倶楽部（たいけんくらぶ）

2 事業の目的

新たに市・公社・団体とのつながりができ、事業を協働することで市全体に活動の幅を広げる準備ができ、多くの市民への呼びかけと活動が可能となった。これを機に、市全体で「みどり」をキーワードとした活動を行い、持続的な市民活動へつなげる基礎をつくることを目的とする。

3 具体的内容

昨年人気のあったワークショップを今年もまた行い、活動の継続を図る。

○以下継続プログラム

●グリーンウェイブ2015 5/22開催

世界規模の植林活動イベント（株式会社埼京オフセット、戸田こども園と協働。東京農業大学学生参加）

●ソーラークッキングを使いエコクッキング

5/31 道満グリーンパークにて開催

昨年度は企業の敷地で行われたが、今年は道満グリーンパークにて開催。ソーラークッキングを利用した料理体験のほか、公園の中で子供たちと環境教育のプログラムに沿った体験活動を行う。（戸田市公園緑地公社・環境教育指導者3名・東京農業大学学生参加）

●植物の寄せ植えワークショップ

昨年同様、戸田市地域福祉祭においてブース設置、寄せ植え教室を開催する。（東京農業大学学生参加）

●ボサノバを演奏しよう

森林のあり方を学び、森林認証材を利用したシェーカー作り、自作のシェーカーを利用してギター演奏者（グリーンガーディアンズメンバー）と演奏会（市内レストラン、公共施設 対象は市民および近隣在住者）

●ミニ門松を作ろう 2回

昨年度好評だった、「ミニ門松を作ろう」の講座を2回、戸田公園緑地公社内と駅前施設トビックで開催。道満グリーンパークの繁茂している竹を利用する。

○以下蚊の媒介を危惧して中止されたプログラム

●グリーンヨガ 7回

道満グリーンパーク、もしくはこどもの国（場所未定）にて活動。5月、もしくは6月に第1回目を開催し、月に1度の開催を目指す。緑の中でのヨガを行い自然を感じる。（講師：グリーンガーディアンズ監事：池田明 著書：うつヨガ—心と身体のバランスをととのえるくベースボールマガジン社）、協力：戸田市公園緑地公社）

●戸田の自然を撮ろう！

写真教室 道満グリーンパークにて写真教室 自然の事を学び、カメラの使い方を学び、撮影をする。「良いカメラを持っているけど、まだ、使い方がよくわからない」といった初心者向けの講座 撮り方教室→公園の案内説明→園内を撮影→写真コンテスト！（講師：アマチュアカメラマン、協力：戸田市公園緑地公社）

○新規プログラム

●みどり調査隊 全18回

戸田市内を数か所の地区に分けて地区の住民による緑MAPを作成。樹木を自分たちの手で調べ、地区の手作りマップを作成するワークショップをおこなう。また専門家を呼び学習の場を設ける。（協力：戸田市景観政策課・公園河川課・戸田市公園緑地公社、東京農業大学学生 専門家講師未定）

今回の目玉企画である「みどり調査隊」は、地区ごとに募集をかけ、地区での活動をおこなう。地区を重視することにより、「みどり」をきっかけとして地区を知ることができ、また公募による活動によって、地区の新たな人のつながりを生むことができる。この活動により、地区の緑のことを学び、地区を知ることができるほか、災害時の震災等の避難場所、避難経路を再確認することができ、震災時の地域の協力をよりスムーズに行うことが可能とすることができる。また、戸田の樹木情報をまとめ、データベース化し、webに情報発信することで、戸田市民が市内の樹木の見ごろなどを手軽に知ることのできるシステムを構築できるほか、手作りMAPをまとめ、誰もが戸田の緑の情報を容易に知ることができる手法をつくることができる。月に2回ほどの活動を行い、その成果をweb等にその都度紹介し、活動の周知と地区の緑の認知を心がける。

それぞれの公募に関しては公園緑地公社が窓口となり、電話による対応をおこなうほか、人材の協力を可能とした。また、みどり調査隊に関しては、景観政策課・公園河川課からの緑地データを利用し、市民とのワークショップに利用する。緑地データは同課にフィードバックする。

数回、植物の専門家を呼び、参加者全体に植物のことを学ぶセミナーを開催する。

4 事業実施のスケジュール

月 日	内 容
月に1度	グリーンヨガ(7回)
月に2度	みどりの調査隊 (18回)
5月22日	グリーンウェイブ
5月31日	ソーラークッキング
6月	戸田の自然を撮ろう！！
8月	ボサノバを演奏しよう
10月	植物の寄せ植えワークショップ
12月	ミニ門松をつくろう

5 事業に携わる人数・団体など

グリーンヨガ：グリーンガーディアンズか2名を7回開催
みどりの調査隊：グリーンガーディアンズ担当2名、 東京農大学生2名 公募窓口：戸田市公園緑地公社 資料提供、協力：戸田市環境政策課、公園河川課
グリーンウェイブ；グリーンガーディアンズ3名 東京農大学生4名 庭師：情熱空間2名 樹木提供：戸田市環境政策課
ソーラークッキング：グリーンガーディアンズ2名 講師：千葉エコ倶楽部1名、他環境教育団体2名 東京農大学生4名 公募窓口：戸田市公園緑地公社
戸田の自然を撮ろう：グリーンガーディアンズ2名 講師：アマカメラマン1名 公募窓口：戸田市公園緑地公社
ボサノバを演奏しよう：グリーンガーディアンズ3名
植物の寄せ植えワークショップ：グリーンガーディアンズ担当4名、 東京農大学生2名
ミニ門松をつくろう：グリーンガーディアンズ担当2名、 東京農大学生2名 公募窓口：戸田市公園緑地公社 2回開催

6 事業実施の際に予想される課題

昨年からの課題であった公募による集客は、戸田市公園緑地公社との協働で解消の方向に向かうと思われる。また、昨年度突発的に起こったデング熱による都内での公園閉鎖のあおりを受け、夏以降の公園でのワークショップを中止した背景があったことから、公園のワークショップをなるべく早く、かつ蚊の少ないところで開催を行う。しかし、このような予測不可能な事態がいつおこるかわからないので、よりよい対応を考えるものとする。また、みどりの調査隊においては、フィールドを散策するので蚊のみではなく、蜂などの被害を想定した対応を取らなくてはならない。

7 事業の成果目標（具体的数値を用いてください。）

活動においては、募集人数の80%を常にキープすることを目的とし、活動の内容の向上を目的とし、参加者へのアンケートを実施し、その回答率をほぼ100%を目指し、今後の活動の資料として役立てる。

また、みどりの調査隊の活動においては、広報活動を行う。その手法としては、SNSにおいて調査結果を公表するほか、紙媒体での広報をおこなう。目標値としてはSNSの既読数を300を目指す。

8 補助終了後に当該補助金に頼らずに事業を継続していく方法

参加料徴収型のワークショップを充実させ、参加費による活動の骨格を確立させ、助成金に頼らない活動へと移行させる。

また、今回の地区での活動を活発化することで、次年度以降は、地区の住民による自主的な活動を促進させる。そのために、今年度の活動において、地区の住民による自己啓発的な活動を導く活動を開催する。

《収支予算書》

【収入】

(円)

科目		予算額 ①	内訳
補助金・助成金	市民活動ホト	¥460,000	
	その他	¥0	
自己資金		¥184,000	
会費		¥0	
利用者負担金		¥20,000	500円/人×40人
協賛金・寄附		¥0	
その他		¥20,000	講師代
合計		¥684,000	

【支出】

(円)

	科目	予算額	補助申請額	自主財源	内訳	
補助対象経費	保険	¥24,000	¥20,000	¥4,000	1000円/回 32講座	
	施工費	¥30,000	¥30,000	¥0	作業代30000円	
	消耗品費	¥87,000	¥50,000	¥37,000	ヨガマット10×1000円 図鑑10×1500円 画板1000円×10枚 門松材料20000円 寄せ植え30000円 トマピーレンタル2000円	
	謝礼	¥530,000	¥360,000	¥170,000	講師¥10000/1日 補助¥5000/日	
			¥0	¥0	¥0	
			¥0	¥0	¥0	
			¥0	¥0	¥0	
小計		¥671,000	¥460,000	¥211,000		
補助対象外経費	飲食費	¥13,000	—	¥13,000	18回×500円	
		¥0	—	¥0		
		¥0	—	¥0		
		¥0	—	¥0		
小計		¥13,000	—	¥13,000		
合計		¥684,000	¥460,000	¥224,000		